

観光ナビゲーションカードの作成について

富士山静岡空港などを利用して静岡県を訪れる客は多彩な目的を持ち、さまざまな観光ルートによって目的地に移動する。

この客の動向や観光の好みなどを把握することは、今後の観光振興の効果的な展開に資するものと考ええる。

このため、牧之原市観光ナビゲーションカード「ここカード」を作成し、市内観光施設などにおき、観光地のPRを進めるとともに、その利用状況を分析し、観光志向をリサーチする。結果を踏まえてカードの種類を増やすなど展開していく。

- 1 観光案内カードとは
名刺サイズのカード1枚につき1個所の施設や特産物等を紹介したもの。
各施設への誘導のほか、お土産としても活用できるもの。
- 2 「ここカード」とは
「個々」の施設を紹介したカードで、「ここに行こう」という旅先案内の役割と「ここに行ってきたよ」という話題づくりの役割を担うことから命名。
- 3 発行枚数
10,000枚（各施設1,000枚ずつ）
- 4 カードの種類
10種類 ・さがら子生れ温泉 ・相良油田油井 ・相良草競馬大会
・海上花火大会 ・海水浴場 ・グリーンピア牧之原
・富士山静岡空港 ・自然薯 ・静岡牧之原茶
・相良史料館
- 5 配置開始
平成22年3月1日（月）
- 6 配置個所
市内2個所（富士山静岡空港、グリーンピア牧之原）
- 7 市の今後の観光情報発信の取り組み 「まきナビ」プロジェクト
平成22年度以後の市からの観光情報発信を一つのキーワード「まきナビ」と統一し、経費をかけず総合的、効果的に市観光をアピールする。
今後のスケジュール（予定）
・ロゴマークの作成 ・ここカードの作成 ・観光案内看板の作成
・各種観光パンフレットの作成 など